れに、「恐れるな」と主は えない無きに等しいこの群 子たちです。一握りとも言 く捉えても七二人の主の弟

教会が消えてなくなるので の奥底には、このままでは

恐れ、焦りと無力のすべて

の譬えで示しておられま

大切なのは「あなたが 鳥よりもどれほど価

> 引かれてあなたたちを選ば の宝の民とされた。主が心

出されたのである」(申命記 対する主の愛ゆえに…救い

とはできません。この宝の も、宿している力も知るこ

ださるということです。覆 いうのは、明らかにしてく

いを取り去って、見させて

神学を論ずる。しかし、何 ▼私たちは、聖書を読み、 をなさなくなってしまう。 水車は、回らなくなり、用

かを忘れると、水車が回ら のためにそれをしているの

くださるというのです。

にめならばどんなことでも

れたのは、あなたたちが他

二二節以下の野の花空の鳥

値があることか」(12・24)。

のどの民よりも数が多かっ

すごい言葉です。まこと

するという確固とした意志

一今日は野にあって、明日

けられます。小ささゆえの

な群れよ」と率直に呼びか

られるのは神であることを

の面にいるすべての民の中 す。「あなたの神、主は地

からあなたを選び、御自分

であった。ただ、あなたに ちは他のどの民よりも貧弱 たからではない。あなたた

るうちは、教会の真の価値

その神の国をくださると

隠されています。

して、いつの間にか、彼の は川の研究に没頭する。そ

常識の物差しで測ってい

その私たちに主は「小さ

はないかという恐れが常に一を知り尽くしておられるの

1

2

3

(4)

(5)

(6)

(8)

るゆえんをとう語っていま

きなかったと言って、 あの頃は想像することもで

モーセは神の民が聖であ

2006年7月8日

近末

近永教会

立てられているか、どんな

に深い配慮の中におかれて

いることか。主は一羽の鳥、

その頃より幾分か大きくな

立ち続けています。しかも は裏切られました。教会は

輪の花の姿を通して明ら

って。

かにしておられます

彼は今の近永教会の姿を

であるように、もし教会に

も延ばすことは全く不可能 ても自分の寿命をわずかで 25)。どんな方法を用い

ている曙の中に、私たちは の支配がそこから明け初め 神の国の力の現れです。神 ん。教会の一日、一日は、

確かに立っているのです。

寿命があるとすれば、それ

教会の明日、

と告白するときにこそ、教

また、意味があるだろう。 結果の対立ならば、それは

言葉に、無条件でアーメン

に、主がおっしゃったこの く無力な弟子たちの群れ

ら、徹底的に議論し、その う。大いに聖書に聞きなが

をわずかでも先に延ばすこ

ってなきがごとき私たち

毎週山を降って町の教会に のが自分の使命。その後は

いか」と。

人通うのだ、と。

れが、思い悩んだからとい

「あなたがたのうちのだ

ことができます。

が保証することはできませ

教会の明日を、教会自身

も、それが教会に明日が無

策も、確かに思える見通し

どんなに説得力のある方

くなるかもしれないという

がら、十字架の贖罪のこと

に展開し、更に、キリスト

議論し、ここから、当然な かという一番重要なことで はなく、そも聖餐式とは何

恐れから生まれている限

て、全世界を前にしては全

らば、無駄ではないだろ 論へと議論が深められるな

すべて無力です。かつ

ら教会を畳む後始末をする

した。姉妹方を天に送った

人。彼は内心思っていま

聞き従って生きるなら、神

真実に礼拝を守り御言葉に 維持拡大の妙案ではなく、 要なことがあるとすれば、

めるとき、教会がこの地上 です。この事実を率直に認

は必ず教会に明日を備えて

くださるという確信ではな

神のみ業であって、人為で

の課題です。

んで立ち続けている現実は に、歴史のただ中に時を刻

それだけが、いつも私たち

| とが波紋を呼んでいる。▼

表面的なことに留まるので

礼典の執行』を強調したこ で、山北議長が『正しい聖 ▼各教区総会宛ての挨拶文 は知りつつ神学までも」。 こう言わせている「無駄と う。ゲーテはファウストに

いかなければなりません。 教会の今日を真剣に生きて

はないことを私たちは知る

この世の常識で測ればあ

が、神の前ではどんなにか

けがえのない価値を持って

それから四〇余年、予想

ばすことができようか」(12 って、寿命をわずかでも延 헭

(四国教区・愛媛県北宇和郡鬼北町)

当時教会員は数人の老いた

こんなことがありました。

私がおります近永教会で

語ります。「もし今教会に必

とは私たちにはできませ

今日の使命に力を尽くすと

その神の国を待ち望んで、

信仰も枯渇してしまうだろ

なくなるように、私たちの

私たちがすべきことは、

とです。教会の明日は神が

備えてくださる、そのこと

に思い悩みを全部預けて、

ん。できるのはただ神のみ

教会の明

は神が備えてくださる

女性と飛び抜けて若い男性

い存在であるかということ ちがどんなにかけがえのな りません。神にとって私た 私たちの価値の比較ではあ ある」(12・28)。草や鳥と がたにはなおさらのことで

くださる。まして、あなた え、神はこのように装って は炉に投げ込まれる草でさ

価 1部140円(本体133円〒共200円) 約購読料 1年分 〒共 5,000円 紙代のみ 3,500円 振替 00140 — 9 — 145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。 教会の購読料は負担金に含みます。

> で神の国をくださる」(12 な。あなたがたの父は喜ん

不安は心を去りません。そ

方策も、力を込めた叱咤も、 うと提示される知恵に富む

が、最も良くご存じなのは

も心配はいらない」と、恐

るからです。

を、主がすでに見ておられ

守るためなら、ありとあら

でに始まっています。主は

神の国(神の支配)はす

の男が、効率 冒頭。粉ひき の『人生論』

人はかけがえのない宝を

ゆることをします。失って

しまうようなことがあった

づいた」と言われました。

れをする。そのために、水

と水車の手入

を良くしよう

しかし、そう言われて万

時は満ちた、神の国は近

ん。「恐れなくていい。何

いうのは、恐れてはならな

ているのです。それは、私

ださったと言うのです。 かれ、御自身の宝としてく に貧弱な私たちに神は心引

たがたの父は喜んで神の国

をくださる」と言われます。

見て、「恐れるな」と言わ ある教会の将来をはっきり

れました。そして、「あな

▼トルストイ

親しく語りかけてくださっ

れおののく私たちの傍らで

たちが未だ見ぬ教会の将来

ですから「恐れるな」と

いということではありませ

顔をしがちな私たちです

ついには虚空に吸い込まれ

の不安を育てている根は、

小さな群れよ、恐れる

私たちも微少な群れで 将来への言い知れない

あります。現実を打開しよ

もかも分かっているような 実を一人で背負い込み、何

ともすると今の教会の現

主ご自身です。

す。

最も良くご存じなのは主ご自身

この言葉を最初に聞いた

ルカの報告によって広

全世界でたった十二

ることに、この主のお言葉 私たちの中にある恐れであ

の前に立って改めて気づか

ら出ているからです。 のは、すべてがこの恐れか るように消え失せてしまう

0

手の中

にある教会の

将来

とって、まさにそういう宝

っているのではありませ

にこそあると考えつき、彼 がて、根本は水車を回す水 車の構造を調べ上げた。や

へが頷くような仕方で始ま

でしょう。私たちは、神に ら、必死になって取り戻す

なのです。

教会の今後を憂い悩む心

発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546 電話 03(3202)0546 FAX03(3207)3918 E-mail:shimpoh-c@uccj.org 前昇 発 行 人 編集主筆 竹竹

印刷所

株式会社きかんし

さな野

恐れるな

ルカによる福音書 12章22





(1)













__ 34 節











名弘道

ただ中に立っておられま

主は、その神の手の中に

で神の国をくださる」。

(近永教会牧師)

な。あなたがたの父は喜ん

「小さな群れよ、恐れる

出される神(ローマ4・17、

一を得ることができるので

を持って、無から有を呼び

口語訳)が、小さな群れの





(10)

| 会は本当に確かな明日の幻

1

2

3

4

5

(6)

(8)

9

石往左往していました。

昨

放してくださって交わりの

先月、鎌川姉がお宅を開

伊豆大島に83名が集い、

ある。それゆえ、何によっ

ました。とてもうれしかっ

教会員の皆さんのお心に触

てくださっている先生方、

帰島後の集会をさらに支え

噴火前、避難中、そして

れて、主の影を感じていま

避難先まで訪ねてください

きと感動はどこかへ行って

しまって、空回りし、ただ

にはずなのに、あの時の驚

程過ぎた頃に、山田牧師が

いました。避難して二ヶ月

とても素直でない自分が

リストの「大宣教命令」に

う、と勧められた。

午後には、

大島元村教会

起こして伝道の幻を語ろ て生かされてきたかを思い 熱情の原点は主イエス・キ

教会は生み出された。その 仰の先人たちによって島の そしてそれを受け継いだ信 島・三宅島・八丈島の四島

伊豆諸島には、大島・新

伝道

の幻を熱く語

ŋ

合う時

に教団の教会・伝道所が五

つある。宣教が開始されて

第39回伊豆諸島連合修養会

(1)

2

(3)

(4)

(5)

(6)

(8)

9

(10)

100 年を超えた伊豆諸島伝道

会は今年創立九五周年を迎 置された。一九八六年には 東支区で島の教会を支える から百年を超える島もあ 宅島の噴火以来、東京教区・ た。しかし、二三年前の三 る。大島元村教会と新島教 めに三宅島伝道委員会が設 気運が高まって、会堂を失 持ち回りにして行われてき の少ない島の教会が、互い った三宅島の伝道再開のた に励まし合うために会場を 伊豆諸島連合修養会は始 他の教会と交わること 名が集い、五月二三~二四 日の両日行われた。 島部から四三名の合計八三 会場に、都市部から四〇名・

されて、教区と委員会主催 のもとに伝道協議会や連合 伊豆諸島伝道の幻を語る ともせず一人を捜し求めて あったフレデリック・フラ 介された。その中で、その いく伝道の熱情によって、 ドに触れ、この困難をもの 道しようと志したエピソー が困難な所・未伝の地に伝 創立者であり世界宣教者で ンソンが、日本で最も伝道 (旧同盟教会)の働きを紹

めた。 ことに教区や支区の婦人部 回も島外参加者の65%を占 の参加・協力が大きく、今 れるようになった。近年は 村教会(大森清一牧師)を 信徒たちも加わって開催さ 今回の修養会は、大島元

伝道五十年史』を引用し、 白川藤太郎師の『伊豆大島 ライアンス・ミッション」 れた「スカンジナビア・ア や飛騨地方の伝道に尽力さ は、長く大島で伝道された 一八九〇年代から伊豆諸島 (西千葉•東京教区副議長) 開会礼拝で木下宣世牧師 会です。新島には教会が一 は伊豆諸島の新島にある教 字架がそびえ立っていて、 るコーガ石を使った立派な 経ています。新島特産であ れまして約四〇年の歴史を 会堂は一九六七年に献堂さ つしかありません。現在の いて紹介します。新島教会 ます。まず、新島教会につ 一ヶ月半になろうとしてい

伊豆諸島伝道委員会と改称

修養会が、都市部の教職や一の信徒のお宅に分散、十人 れて、テーマ「大島(で) た。自己紹介しながら島の いて分団協議の時をもっ 伝道の幻を語る」にもとづ 程の八つのグループに分か

一とりが大切にされる教会な | ぞれに語り、子供や高齢者 がたくさん集まる教会・ひ 信徒たちは島の現状と課題 市教会の現実と課題をそれ を、都市部の信徒たちも都

ど、こんな教会でありたい

(竹井真人報)

夜には、教会紹介の楽し

町)の閉会礼拝で締め括ら 早天祈祷会、分団発表会が 豊かな交わりの時となっ 行われ、横野朝彦牧師 との願いや幻が共有され、 い時が与えられ、翌日は、

この春新島教会に赴任して

課

新島教会に赴任して、早 一六〇代が二名、五〇代が二 | 礼拝堂に入りますと礼拝堂 会員の方々は、九〇歳以上 をみますと九〇代が三名、 を捧げています。年齢構成 は八名、客員は二名で礼拝 になられまして、元気な時 られたそうで、四〇年前の に礼拝にみえます。教会員 す。その当時活躍された教 伝道の熱気が伝わってきま す。以前の会堂の床柱で作 の正面に十字架が見えま

米倉美佐男東支区長の司式による就任式

されてしまったと思ってい

道所集会も泥流と一緒に流

の噴火によって、三宅島伝

二〇〇〇年の三宅島雄山

されました。

化がみられます。 の子ども達がきます。教会 こ新島でも、教会員の高齢

一私も何もわからないので、

| 名、八〇代が一名です。 こ 教会学校は時々四名程度

聖歌隊が出来ていて、 の子ども達が教会学校につ 物を生かして奉仕をしてく 員が賜物を生かして、奉仕 ども達に歌の指導をし、そ してくれます。又客員の人 てくれました。八名の教会 スターの時には歌を披露し ながってくれます。子ども たちも教会員と変わらず賜

ったようです。専任の牧会 わらず、何かと不自由であ 員の人達は互いの意志が伝

り、電話をかけてくれます。 必要であると思いました。 何かと教会を訪ねてくれた 者は特に島などの地域では 日です。 相談したり報告したりの毎 すが、若い人達への伝道で これからの伝道の課題で

員であり元音楽の先生が子 く、兼牧であったので教会 今まで専任の牧師がいな

一あると思います。新島には 高校まであり、子ども達も 多く遊んでいる姿を見かけ らと願っています。 多くの子どもが来てくれた ます。教会学校に少しでも

新島教会礼拝堂、 子どもたちの歌声響く日を願い

があります。子どもの頃は 主を覚えよ」という御言葉 の若い日に、あなたの造り 「伝道の書」に「あなた

と、思っています。 に祈ります。 新島で伝道する以上心がけ います。教会員の方が新島 の牧師の皆様が育てている なければならない事である をしないという事でした。 す。島で伝道する牧師先生 と言っていました。経験に スをくださいました。人々 実らなくても、将来きざま が経験に基づいてアドバイ よる実感であると思いま い面と悪い面とがあると思 あるでしょう。 島特有の良 肥やしとなり芽を出す事も れた御言葉はその人の内に に馴染むには一〇年かかる 行かと言われるような事 河合先生、そして東支区 (外山志都子報)

三宅島伝道所集会の現状は

いつでもどこでも思い は同

先ずは、避難中のご支援 |年二月、避難解除になった す。が、帰島して一年と一 対立。帰島の手続きをして は「帰らない」と、意見の ときも、夫は「帰る」、私 ています。 も自分の家はガス高濃度地 島に戻りました。帰島して 区なので今も仮住まいで しまった夫に従うしかなく ヶ月。 今はその夫に感謝し 一時が持たれました。その席 もかく、今の自分はなんと べ、噴火の状態の違いはと 坂牧師の時代のご苦労に比 られた教会が昭和五八年 たいへんなご苦労の中で守 で鎌川姉より「保坂牧師が た」お話を伺いました。保 岩に呑み込まれてしまっ (一九八三年)の噴火で溶

ありがとうございました。 に、お礼を申し上げます。

いろんな意味でとても励ま

ようとして下さっている。 の先生方が苗木にまで育る が三宅島のこの地に蒔かれ か。もしかしたら保坂先生過ごし易い環境にいるの たかもしれない。保坂牧師 苦労とは思ってはいなかっ は、いつも主と共にあって たからし種を、今、東支区 TATAL STATES

祈りの交わりに支えられて、写真中央が筆者

す。それぞれのおかれた地 もどこでも思いは同じで たちもいます。が、いつで ヤベツの祈りを自分の祈り がありますように。主が共 での癒しと守りと主の導き にいてくださる事を信じ、 帰島できない教会員の方 事ができますように。 からし種が立派に根を張る

います。 うに。ハレルヤーがって 地と建物が与えられますよ 二宅島伝道所のための土 (赤羽實江報)

として祈りきる事ができま

ハレルヤ!主

10

(3)

落解放センター活動委員が

場で見ていたのかを問いつ

を取り上げ、賀川が何を現

(1)

(2)

(3)

(4)

5

(6)

(8)

京聖書学校)、鈴木脩平(日

注目されることがなかった が日本キリスト教史の中で

の主体的な且つ継続的な学 においての人権教育が学生

会神学院)、横山義孝 (東 学神学部)、黒田裕(聖公

本聖書神学校)、孫裕久(農

教大学チャプレン)、竹前昇 **村伝道神学校)、柳時京 (立**

明。また平和教育では阿波 うな信仰者であったかを説 ことを指摘しつつ、どのよ

根晶鴻氏、ハロルド・リカ

ード宣教師をとりあげ、

日本基督教団総幹事)、宮

時より教団会議室で行わ

(関西学院大

造をとりあげた。田中正造 あて、歴史教育では田中正 の教育」の三点から焦点を 史教育」「平和教育」「感性 は何か」ということに「歴

を分かち合いつつ、神学校

の参加の呼びかけがなされ

落解放青年ゼミナール等へ

参加者が各々の学校の状況

その後、質疑応答に移り、

放センターからは第九回部

など語られた。また部落解

育懇談会が六月五日午後一

はありえないと語った。

つ、人権を無視した学術書 | びにならなくてはならない

第十九回神学校等人権教

「キリスト教と人権」と題して発題

西村篤(同志社大学神学部)

礼拝を大久保牧師が担当

の必要性を訴えた。最後に

賀川豊彦の「貧民心理の研

とから、フィールドワーク ではなく体験的に学んだこ 身が差別と戦う方法を理論

その後「キリスト教と

運営委員)、大久保正禎(日 田誉夫(部落解放センター

本基督教団王子教会)、東谷

介され、感性の教育では自

各々の平和・反戦運動が紹

(部落解放センター)、

19 回神学校等人権教育懇談会

関 第9回「新潟県中越地震」被災教会会堂等再建支援委員会 の熱心

の分かち合

を

員会が六月六日教団会議室 被災教会会堂等再建支援委 第九回「新潟県中越地震」| において開かれた。 一◎献金累計額(六月五日現 (1)事務局報告

被災教会の現況について報告を受ける 各教会、各教区総会に向け 三六、五〇〇円を送金した。 ◎ 栃尾教会外壁工事費用 て送付した。 「支援ニュース№5」を

②関東教区報告

満ちて二〇〇六年度を歩み り、新しい思いで、希望に 主任から被災教会の現況に ついて報告を受けた。 ①長岡教会―会堂、牧師 被災地支援センター統括 村田元中越地震被災教会 教会墓地の修繕が終わ

報

はじめた。②栃尾教会=教 潟地区長)、約二〇名の教会 熊江秀一牧師(代務者、新 師館建築の具体的協議が、 地の取得契約、新会堂・牧

増加額は四、四三九、九四〇 在)九六、二七二、五三三円。 このうち、四月一日以降の 会の内壁、外壁、基礎部分 施、近く建築が始まる。 った。③十日町教会=牧師 の修復工事がおおむね終わ 館の取り壊しを昨年末に実

園の補修・改修工事の予定。 二月の教会総会で決定。土 の地に移転し、会堂・牧師 念。現在地から徒歩約五分 ため現在地での再建を断 日町幼児園、 師館建築後会堂の補修、十 地の土壌が液状化し崩壊の 館を建築することを昨年十 ④見附教会=地震で教会敷 山本愛泉保育 区総会は、教団の中越地震 団の募金目標額一億五千万 ◎五月末に開かれた関東教 を関東教区諸教会・伝道所 円の五〇%、七千五百万円 を挙げて協力すること、教 会堂等再建支援募金に全力 (3) 支援計画

とを決議、被災教会の再建 の目標額として取り組むこ お願いする。 の取り組みの分かち合いを に熱い心意気を示した。そ (樋田利明報告)



を牧会した。遺族は妻の喜 代子さん。

就(代)君島洋三郎

辞(主)白崎智之 就(担)三浦愛子

辞(主)服部能幸



各々の状況を分かち合い継続的に学ぶ

五月一九日、逝去。八三

門学校卒業後、鎌倉教会に で銀座教会を牧会し、隠退 赴任。五六年から九八年ま 歳。東京都に生まれる。 兀五二年日本基督教神学専 した。遺族は妻の栄子さん。

浪 〃 岡

辞(代)中田悦子

シンマチ一三一七の五 西松浦郡有田町

宮野下六二〇

四四六の四一

就(主)中田悦子

就(主)宫本牧人

鳳

堺市西区鳳中町

桑古場二二七〇

牧 の建築着工の予定である。 の取り壊し、来春新会堂等 となった。今年は現会堂等 在地での再建をめざすこと 重ねてきた。その結果、現 館の建設地について協議を 出教会=被災後、会堂牧師 員を中心に進められてい 春着工の予定である。

⑤小 る。今年一年かけて計画、来

神奈川県に生まれる。 五月一日、逝去。八〇歳

旭川豊岡教会を牧会し隠退 日系教会宣教師として務 学校卒業後、伊東教会に赴 佐々木忠一氏(別帳教師) め、八七年から九二年まで 任。五三年から六六年まで 五一年日本基督教神学専門 八六年まで米国、カナダで 三崎教会牧師、六九年から した。遺族は妻の芳子さん。 藤吉文佳(二〇〇六・ 宮本幸子、奥園淳、 中村充時、信岡茂浩、 畑 昌子、臂 奈津恵、

工藤尚子、田中郷史、

辞(代)小林

就(代)吉澤

就(主)山下



掛石英樹、新保恵子、

伊藤英志、外山志都子 中村謙一、小森裕之、 (100X·

齋藤 兼子洋介(二〇〇六・ 山元克之、佐藤良司、 北谷顕、新堀真之、 稻垣真実、大矢真理、 篤、関谷慶太、 五・二十三受允) 五·十五受允)

から五七年まで石神井教会

清水信浩、三浦亮平 仲野隆介、松島保真、 伊藤大道、うすきみどり 片柳貞實(二〇〇六・ 河合佐紀、山田 裕、 大西英恵、水谷 (二〇〇六・五・二受按) (二〇〇六·五·三受按) 正教師登録 在哲(二〇〇六・ 四·二十四受按) 五·二十四受允) 富士吉田 // 就(主)佐久本正志 辞(主)佐久本正志 辞(担)桑 辞(担)桑 辞(代)北 紀吉 就(主)平松実人 就(担)新井美穂 就(教)大宮有博 辞(担)新井美穂 小澤一雄氏(隠退教師) 洲鱼 事務局

小友 小田島修治(二〇〇六・ 秋葉恭子、高承和、 睦、上野和明、 四•十受允)

神谷 梅田憲章、中田美歌 (IIOOX • 宣、橘高聡、 四·二十四受允) 五・二受允)

深谷与那人(二)〇〇六・ 西間木公孝(二〇〇六・ 末瀬喜美子、橋本祐樹、 五•四受允) 五·九受允) 五•三受允) 鹿島栄光 彦根 堺清水橋辞(主)竹内のぞみ // 就(主)竹内のぞみ 就(主)森田香代 辞(代)柏井宣夫 就(主)小西直人 辞(主)今井牧夫 就(主)指方信平 辞(担)三浦愛子 辞(担)指方信平 就(主)柏井宣夫 辞(主)千葉宣義 就(担)山本直樹 辞(担)森田香代 辞(主)吉田良行

有田 飫肥 武蔵野 山形本町辞(主)佐々木 潤 活水女子大学 就(担)佐々木香理就(主)佐々木 潤高一郎 就(兼担)工藤尚子 就(担)末瀬喜美子 辞(担)佐々木香理 辞(主)宮本旻祐 就(教)村瀬義史 辞(担)村瀬義史 就(主)橋本祐樹 就(主)但馬秀典 就(教)工藤尚子 上寿 阿波池田 三好市池田町 紀伊岩出 岩出市中黒 宮本旻祐、望月賢一郎、 原田純子、吉田良行、 佐栁文男、阪西直和、 石川深香子 小田部三恵子、平山武秀、 教師休職 教師隠退 一間 宇和島市三間町 所在地名変更

岩河敏宏(二〇〇六・ 安達正希、生嶌陽子、 石川宣道、濱田裕三 (二〇〇六・五・九受按) (二〇〇六・五・四受按) 智、藤浪敦子 宙、田代英樹

教師異動 五·二十三受按) 辞(主)山下 就(主)岩河敏宏 辞(代)柏木和宣 辞(担)岩河敏宏 門真兄弟 大和キリスト

春原朱理(二〇〇六・

頌栄保育学院 同志社香里中・高校 河内長野みぎわ 南大阪 就(担)臂 奈津恵 |島真光 辞(代)野村幸男 左嶺北辞(主)字賀充 就(代)佐々木美知夫 就(代)小島 勇 就(主)五島 就(主)宇賀 充 辞(代)五島 就(担)橘高 聡 就(担)神谷 宣 就(担)田中郷史 就(教)中野敬一 勝 勝 下落合 洛東 名古屋学院大学 甲東 東北学院大学 近江八幡 就(担)鈴木貴博 新島学園中・高校 京都復興就(担)深谷与那人 京都西田町就(担)信岡茂浩 学生キリスト教友愛会 辞(主)石川深香子 就(主)神保 望 辞(担)鈴木貴博 辞(教)小栗仁志 辞(教)村上みか 就(教)村上みか 就(教)千原 就(教)小栗仁志 創

西条栄光 就(代)寺島 謙 就(兼担)桑 満欣 就(兼担)桑 辞(代)桑 就(主)桑 就(担)宍戸 恵 辞(代)甲賀道生 就(代)鈴木義嗣 辞(主)井上啓史 就(主)宍戸基男 就(主)桑 渚 西東京教区辞(教)千原 聖隷学園 軽井沢追分 聖隷クリストファー大学 辞(主)望月賢一郎 就(代)熊江秀一 就(主)松井 辞(担)松井 辞(担)稲垣壬午 辞(主)和泉啓三 就(主)稲垣壬午 就(教)鈴木崇臣 創初初



(1)





(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)































りである。

に小さな新会堂を与えられたばか

後の十一年は、同じ暮飾区内でも 京・葛飾の堀切教会に仕え、その 年になる。そのうちの四〇年は東

私ども夫婦は、今年、結婚五二

北東端の水元の地で、自宅を開放

して開拓伝道に従事。昨年、近く

坑具等々) や個人商店の多い地域

(メッキ、研磨、ゴム、ガラス、

(1)

2

(3)

(4)

(5)

(6)

7

(8)

緒に生きてきた、いや生かされて 師である夫の一番身近にいて、

外国人労働者のう

していない。ただこの五二年、牧

(?) を今に至るまで何一つ満た

心に残っている。

また一九九〇年代

地域に増えた

らいが今も痛く私の けた。その間のため

きたというだけである。

私どもの住む葛飾区は、東京の

わゆる下町に位置し、

拝に出席するように

キリスト者が主日礼

置所、少年施設などで被収

ナイジェリアの

(1)

2

3

 $\overline{4}$

5

(6)

7

ので、週日の教会の奉仕はほとん

園の事務職員として勤務していた 内にあった社会福祉法人立の保育 途中の二○数年間は教会と同じ構

った。私は日中いろ

いろ手伝いながら、

く、料理は苦手で、「牧師の奥さん」 は弾けず、お花は活けたことがな ど出来なかった。加えてオルガン

> を一瞬閉め、また開 館との間のドアの鍵 夜間、教会堂と牧師

に必要と昔だれかから聞いた条件

ら、私どもの歩みは始まった。 えをされ、役員会で協議の上、十 は、教会員が勤務する、障害者を を抱えており、信ずるということ 等によりマンションも増えている 日余り教会堂を宿泊場所として提 三〇余名が会社側の虐待に耐えか 多数雇用していた会社で、障害者 いている現実と向き合うことか が生きるということと深く結びつ 庭も、それぞれに厳しい生活問題 が)。従って教会員も保育園児の家 そうした中で、一九七〇年代に

潤

供したことがある。「のために」 でなく、「と共に」ということが キリスト者として問

婚後の六年は学校の教師として、 込んでしまう。そもそも私は、結

ナー」と言われるとちょっと考え

しかし、改めて「牧師のパー

50年、共に生か されて

(水元伝道所会員)

斎藤

われた出来事でもあ

師連絡協議会」も持たれた。

差はあるものの教誨師活動

生まれようとしている。また、時 えられて、今、『教会』が新しく 支区・教区・全国へと広げられて は、自分の教会のみへの集中から、 合の交わりにも加えられ、私の目 を同じくして、全国教会婦人会連 合う姿に深く学ばされた。 未払い等への交渉を行ったりした 語教室を開いたり不当解雇・給料 うになった。私どもは急きょ日本 ○名もが自国語での礼拝を守るよ そして水元に移ってからの十二 全く新しい出会いがあり、 礼拝を大切にし、仲間を思い 外国の地で、厳しい労働条件

師のパートナー」ということでも を「戦友」という。確かにそれが「牧 とも前を向いてというそのシチュ運転席と助手席、横に並んで二人 う。ただ、たまの車での小旅行で きたように思う。 エーションが私は結構好きだ。 に聞かれると夫は、私どもの関係 私どもは、性格も趣味も全く違

いての会合である。

例年は一泊研修会だが、今

地から三八人が参加した。

者会の主題にした。

弟姉妹方、そして、すべての導き 手、贖い主なる主に、心から感謝 って支えていてくださる教会の兄 こんな私どもを、忍耐と愛をも 諸教派から約百名が参加 教誨師はカトリックを含め 祝辞を述べた。キリスト教 宗教連盟理事長として来賓 教団山北宣久議長も、日本 教誨師が千人余参集した。 、一夜「全キリスト教教誨 「記念大会」には各教宗派

の運用や行政のあり方な にされたもので、時代に即 意義や教誨師の立場が明確 れた。新法は、宗教教誨の となり、今年五月に施行さ 者の処遇等に関する法律」 止され「刑事施設及び受刑 したものとなったが、実際 監獄法」が百年ぶりに改 教団では現在八〇余名の 祈り、これからも、新法は

2005年クリスマス。燭火礼拝のあと、夫婦で讃美歌を歌う

「監獄法」から「新法」へ 宗教教誨の問題と課題 教団全教誨師協議会・教区代表者会



去る六月二日、教団教誨

事業協力会による教団全教 諍師協議会• 教区代表者会 え、ボランティア活動に従 立を受けて、「新法について 事している。「新処遇法」成

年は前二日間「全国教誨師 連盟創立五〇周年記念大 会」があり、それに引き続 誨への取り組みを探求した。 り方と教誨など、多くの課 民間が携わる新刑務所のあ えていること、設置経営に 態の変化、さらに外国人収 踏まえて協議が行われた。 題が語られ、今後の宗教教 容者の増加などの問題を抱 被収容者の高齢化、犯罪形 よる発題を緒に、各現場を 多くの施設が、過剰収容、 各教区報告では、地域格

2006年5月3日

日本基督教団社会委員会

委員長

望

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田

欄に「ジャワ中部地震救援募金」とお書き下さい) 郵便振替/00150-2-593699(通信 送金先—加入者名/日本基督教団社会委員会

九〇八年に制定された 謝を持って報告された。 活動を支えていることも感 金と「宗派負担金」などで が教区や地区の伝道委員会 おり、支援予算が計上され ている状況が確認された。 等の組織に位置づけられて て、年毎に支援が強化され 教団伝道委員会が、助成 北海・沖縄両教区に教団

思うこと」を協議会・代表 後宮俊夫教誨師(会長)に

「同志社神学協議会 2006」 「ルーツからヴィジョンへ~合同教会における会衆主義の課題と可能性~」

同志社大学今出川寒梅館1階(旧学生会館)および関西セミナーハウス

誠さん (同志社大学神学部) 演 題 西岡昌一郎さん(旭川六条教会)

2006年8月28日 (月) ~ 29日 (火)

のために用いられます。

募金期間=2006年8月末まで

目標額―特に定めません

信彦さん (神戸教会) 菅根

(仙台北教会) 小西 望さん

> ◎案内、申込書を必要とされる方は、下記実行委員会までご連絡ください。 ◎参加申し込み〆切:7月29日(土)

 $\pm 621 - 0803$ 京都府亀岡市河原町 165 - 2 丹波新生教会 竹ヶ原政輝気付

「同志社神学協議会 2006」 実行委員会

 $TEL: 0771 - 23 - 0596 \quad FAX: 0771 - 23 - 2475$

の募金準備をすすめています。

ayasan Tanggul Bencana Indonesia(YT

ED)'Church World Service(U\sun)'Y の教会や団体YAKKUM Emergency Unit(Y る人道支援組織ACTは、そのメンバーである現地

BI) による調査とそれに基づく救援を行うため

るように、救援のための全国募金を行います。祈り

日本キリスト教団でもそれにこたえることができ

をもってお献げ下さい。

集まった募金はACTから石記の団体の救援活動

教団の土俵

こと」の二つが められており、 一」と拒めば、 と、「教憲・教規を守ることを志す 帥にもなれない 各教区総会に この誓約時に「ノ 問安使として挨拶 のは当然のこと。 キリスト者にも教 当該の本人に求

いないと言わざるを得ない。

(教団総会副議長 小林

立ち、教憲・教規に則る」ことに り、具体的には「教団信仰告白に

なるのである

このことは、キリスト者として

述の二つの枠を前提として、教会 組織としての法や規約などが加わ

従って、その場合の枠とは、

ロテスタント教会に属するキリス 少々乱暴な表現をすると一聖書正 ト者であるが、その信仰の大枠は、 私たちは、言うまでもなく、プ しかし私たちは、より狭く、日 ての出発の「准允式」に用いられ の誕生の「洗礼式」と、教師とし る式文を見ても明らかである。 即ち、両方とも、誓約に際して 教団信仰告白を告白すること」 をし、「教憲・教規が、私たちの土

典と信仰義認」の二つであろう。

本基督教団という教会に所属す

ある中での最低の一致は、ここに たこともある。

満顔の人」などの反応が現れる。 俵」と言うと、「頷く人」や、「不 しているが、様々な対立や議論が していない部分があることも承知 でもなく、現行規則にも現状に即 長は、律法学者ですか」と言われ く、批判をする人は、挨拶終了後 に来られ、実際にA教区で「副議 しかし、真正面からの反対はな 私は、ガチガチの「律法学者」

ジャワ中部地震救援募金のお願い

ユニセフの発表では、家を失った人の数は13万にも

災害は、報じられる度に犠牲者の数が増しています。

ジャワ島中部を襲った去る5月27日の地震による

主の聖名を讃美いたします。

及ぶと言われています。

WCCとルーテル教会世界連盟(LWF)でつく

10

9

8

(10)